

すぎなみ大人“熟”してる？

Jukusiteru? TIMES'12

VOL.15

平成24年1月16日発行

東京都杉並区梅里 1-22-32[社会教育センター内]TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

アイデアを行動に、活動を発表につなげよう

持ち寄り・おすそ分けは 分かち合いの価値の再発見

12月17日
昼コース



今日は、
おすそ分け
パーティー！



ケーキ・サバ寿司・赤飯・焼きかりん糖・レモンケーキ・ポテトサラダなど...

年内最後の大人塾。この講座も昼夜合同発表会を含めて、残すところあと5回。これまでにどんな学びを得たか、また残りの講座で何を学びとるか、そして講座後にどんなことをしたいか、受講生も少しずつ考え始めている頃ではないだろうか。

さて、今回も5分間の日直からスタート。今回は、野菜づくりをしている吉田さん。「大人塾では年齢を気にすることなく学ぶことができるから楽しいです」とのこと。確かに年齢を感じさせない方ばかり！そんな活動的な受講生の方々が関心ごとに集い、活動しているゼミ活動。このゼミ活動も話し合いや制作などを重ねるうちに、だんだんと地域に侵食(!?)しているよう。「わづくりの会」の大岸さんは、「前回りんごで作ったサンタ人形は阿佐谷地域区民センターで喜ばれたよ！」と、すでに地域社会とのつながりが形成され始めている。また、「だがしや楽校 物語」の斎藤さんが折り紙で作ったバラの風車は、山形にあるバラ園とコラボしては、というアイデアが生まれていた。さらに次回には、

「きょうりゅう倶楽部」でも、永福和泉地域で活動している大人塾卒業生とのコラボ企画の話も出ている。

様々な発想が生まれている中で、学習支援者の松田さんから、次々回の発表では「地域社会との関わり」、「未来への展望」、「個々人の学び」がどれほどだったかということ視点を置いてみては、と提案された。これまでの1年間をどうまとめ発表するのか、新年はその話し合いからスタート！（坂本）

休憩中の談義にこそ価値がある？

今回は、2012年最後の講座ということで、講座後に持ち寄りパーティー（左右写真）が開かれた。

だがしや楽校的パーティーとも言えるこの会、食事を介して多様な「談義」が生まれていた。通常、無駄と捉えられがちなこのおしゃべりも、自由で対等な関係を築くためには重要だ。

「自由の成立する場は、意思、志向、感情といろいろ変化はあっても、そうした人間の内面にあったのではなく、人間が集う場にあるのだ」とは、ある哲学者の言葉。決しておしゃべりは無駄ではないのだ！



みかん・マドレーヌ・サンドイッチ・落花生・竹筒の飾り・お肉の燻製・いきなり団子など...

ゼミ活動の軌跡③



きょうりゅう
倶楽部

コミュニティカフェをつくる！

- ・細田工務店での開催は実績をつくってから
- ・まずは永福町のイベントに参加
- ・次回は大人塾卒業生に来てもらい意見交換をする予定



だがしや楽校
物語

ニコニコロード商店街を紹介！

- ・ニコニコロード商店街の取材終了
- ・漫画風物語も着々進行中
- ・次回は受講生にもインタビューを行う予定



わづくりの会

A Happy
New Year!

得意技を広める！

- ・新年の干支（巳）の「押し絵」づくり
- ・部屋に飾って良い年を！



12月12日
夜コース

ファシリテーターについて学ぼう

ワークショップの作りこみも進行中！

ファシリテーターってなに？

どこかで聞いた事がある言葉、なんとなく知っている言葉、ファシリテーター。司会？進行役？ここで、ワークショップで重要な役割を担うファシリテーターについて、広石さんに講義をしてもらった。右の資料にもあるように、「話し合いの場」を仕切るのではなく、皆が安心して話せるような信頼の場を作っていくのが、ファシリテーターの役割である。

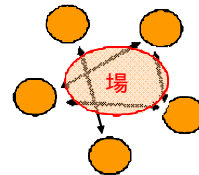
時間がルーズだったり、話し合いがどこに向かっているのかが分からなかったりすると、参加者は混乱し、その場への信頼を失う。そんな「明確にしないではいけないこと」から始まり、「参加者の話を引き出すポイント」まで、進めていく時に気をつけて行くことを話してもらった。そんな中で大切なのは、「違う意見が出た時も、きちんと受け止める事」であろう。一人ひとり、話したいことや意見は違うもの、ということを前提に、意見の違いで話し合いを深められるよう、心掛けていくことが大事である。なかなか大変だ！



広石さん
からの資料

ファシリテーターとは？

- 目的、価値感、得たいものは参加者によって違う
- 「話す」のは「自分」だけど、「話し合う」と「場」が生まれる。



- 一人一人話したいこと、立場は違う。

誰かが「場」について、責任を持つ必要がある

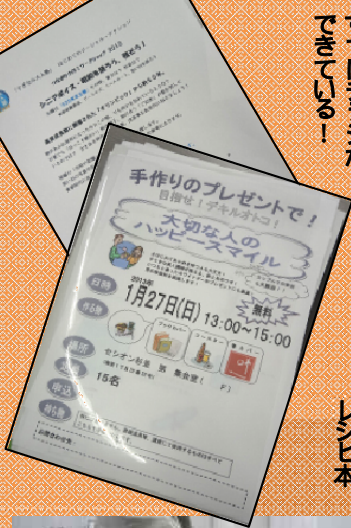
ファシリテーター

場の「守り立て役」(「仕切る」ではなく、場の信頼感を醸成する)

(C) empUBLIC

1

講座内でみつけた！



すでにチラシが
できている！

素敵な
レシピ本

ワークショップのタイムテーブルを考える

後半戦は、それぞれのチームでワークショップの内容を考える作業にかかった。今回はタイムテーブルも考えながら、担当・備品まで決めて行かなくてはいけない。受講生皆さんの顔も真剣。緊張感漂う中、活発な意見が交換されていた。目的も実際ワークショップでやりたいことも決まっているのに、それをどう時間内で組み合わせ、進めて行っていくかがわからない。もしかすると、やり方が間違っているかも…。行ったり来たり話し合いの中では、問題点がどこかを明確にする力も必要になってくる。ゆるく楽しい集まりもいいが、辛いながらも目的を一つにし、意見を交換する受講生の方々の様子を見て、必ずここでしか得られないものが見つかるかと確信した。次は、いよいよハーサル。成果を期待しています！ (記事:湊)



できた作品は何か？

時代
打合せもタブレット



農業地図を囲んで♡



今月の大人“塾っ人”

大人塾に参加中の...イカした！大人たちに聞きました！

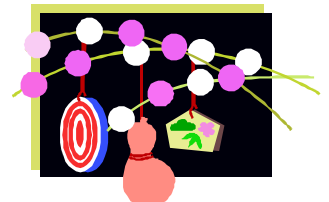
出身 座右の銘、好きな言葉 自分のつながりPR

足立 房子 (ふーちゃん)

渋谷区
微力ながら何か人のお役に立ちたい
季節ごとの野鳥の探鳥会に参加して
います。野鳥の絵もつたないながら書
いています

福島 悠佳

鹿児島県生まれの福島です
be natural be happy!!
2013年にやってみたいことは、
ライブ・舞台・野菜づくり！です



□すぎなみ大人“熟”してる？の発行にあたって□

この新聞は事務局スタッフ松坂・坂本・湊の独断と偏見と多少の事実に基づき作成しております。